

平成 30 年 4 月 2 日

記者クラブ御中

公益財団法人 長瀬科学技術振興財団 平成 30 年度の助成決定について

大阪市西区新町一丁目 1 番 17 号
公益財団法人 長瀬科学技術振興財団
理 事 長 長瀬 玲二

当長瀬科学技術振興財団の平成 30 年度の助成 20 件を、選考委員会及び理事会において下記のとおり
審査、決定いたしましたのでご通知いたします。

長瀬科学技術振興財団は、生化学及び有機化学等の分野における、科学技術の発展を願って平成元年
4 月に設立許可されたもので、今回が 30 回目の助成であります。

記

1. 研究助成金及び長瀬研究振興賞贈呈式

日 時 平成 30 年 4 月 26 日（木） 午後 5 時 30 分より

場 所 大阪市西区靱本町 1-8-4
大阪科学技術センター 大ホール

2. 助成金受賞者一覧表 添付別紙（No. 1）をご参照下さい

3. 助 成 金 額 50,000,000 円（研究助成 20 件合計）

4. 当財団の概要 添付別紙（No. 2）をご参照下さい

以 上

お問い合わせ : 大阪市西区新町一丁目 1 番 17 号
公益財団法人 長瀬科学技術振興財団
TEL 06-6535-2117

平成30年度助成金及び長瀬研究振興賞受賞者

(敬称略 五十音順)

	氏名	所属	役職	テーマ
生化学	井川 智子	千葉大学大学院 園芸学研究科	准教授	受精における雄側融合因子 GCS1 と相互作用する雌側因子捕捉法の開発と雌雄配偶子相互作用機構の解明
	岡田 憲典	東京大学 生物生産工学研究センター	准教授	ケミカルデフェンスを担うモミラクソンの細胞内と生態系における作用原理の解明
	小谷 真也	静岡大学学術院 農学領域	准教授	ゲノムマイニングを基盤とした放線菌ランチビオティックの単離と構造決定
	清水 伸泰	京都学園大学 バイオ環境学部バイオサイエンス学科	准教授	ダニ類での炭素鎖短縮反応を触媒する新規パイヤー・ピリガ一酸化酵素の同定
	鈴木 一史	新潟大学 農学部農学科	教授	細菌における small RNA の安定性制御機構の解明とその応用
	鈴木 龍一郎	秋田県立大学 生物資源科学部生物生産科学科	助教	澱粉枝切り酵素の構造と機能の解明ー澱粉の構造制御に向けてー
	中根 大介	学習院大学 理学部物理学科	助教	バクテリアの集団運動によって生じる巨大渦パターン
	橋本 涉	京都大学大学院 農学研究科	教授	多糖認識依存的細菌走化性の解析とそのホワイトバイオテクノロジーへの応用
	長谷 耕二	慶應義塾大学 薬学部	教授	腸内共生系における生物間代謝経路の分子基盤の解明
	秀瀬 涼太	神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科	特命准教授	鉄硫黄クラスター生合成系の起源
	福嶋 俊明	東京工業大学 科学技術創成研究院 細胞制御工学研究センター	助教	ユビキチン修飾系を介した小胞輸送調節機構の解明に基づくタンパク質分泌促進法の開発
	吉田 稔	東京大学大学院 農学生命科学研究科	教授	新規抗真菌抗生物質 ASP2397 の作用機序に関する化学遺伝学的研究
有機化学	大森 建	東京工業大学 理学院化学系	准教授	量的供給を指向したフラボノイド系中分子ポリフェノールの合成研究
	狩野 直和	学習院大学 理学部化学科	教授	超原子価 FLP の開発と温室効果ガスである二酸化炭素の変換への応用
	斎藤 進	名古屋大学大学院 理学研究科	教授	カルボン酸水素化触媒の高機能化と光学活性化化合物合成への展開
	橋本 久子	東北大学大学院 理学研究科	教授	オリゴシロキサンをリンカーとする金属ケイ素構造体の開発研究
	八谷 巖	三重大学大学院 工学研究科	准教授	新規化学種チタニミドイルヨージドの創製と応用
	森内 敏之	大阪市立大学大学院 理学研究科	教授	変幻自在な π 電子機能を有する非平面キラルヘテロアセン誘導体の機能設計
	森本 善樹	大阪市立大学大学院 理学研究科	教授	エナンチオ発散現象を示す天然物の探索とその生成機構の解明
	矢貝 史樹	千葉大学 グローバルプロモント研究基幹	教授	かたちの制御が切り拓くあたらしい超分子ポリマーの創製

財 団 概 要

1. 名 称

公益財団法人 長瀬科学技術振興財団
(英文名 : Nagase Science and Technology Foundation)

2. 所在地

大阪市西区新町一丁目1番17号

3. 理事長

長瀬 玲二

4. 設立許可

平成元年4月26日
(公益移行登記 平成23年4月1日)

5. 基本財産

現 金	10億5千万円
投資有価証券	18億5百万円 (平成30年3月末現在)

6. 目 的

この法人は、生化学及び有機化学等の分野に係る研究開発に対する助成等に関する事業を行い、科学技術の振興を図り、もって社会経済の発展に寄与することを目的とする。

7. 事業の概要

- (1) 生化学及び有機化学等の分野における研究に対する助成
- (2) 生化学及び有機化学等の分野における研究成果の普及
- (3) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

※ ホームページアドレス <http://www.nagase-f.or.jp/>